

# 環境経営ソリューション 「FUJITSU Eco Track」のご紹介 ～ CO2排出量管理サービス ～

2015年2月13日

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

# 事業所における省エネルギーの取り組み

- 自治体が起点となって事業者への省エネルギーへの取り組み支援が増えています。

取り組み例	主な活動内容
省エネルギー推進	<ul style="list-style-type: none"><li>環境マネジメントシステム(EMS)の国内外規格の取得推進</li><li>EMS活動</li></ul>
建物の省エネ性能向上	<ul style="list-style-type: none"><li>屋上緑化、壁面緑化</li></ul>
省エネ機器の導入、普及促進	<ul style="list-style-type: none"><li>街路灯のLED化推進</li><li>融資、助成制度</li></ul>

環境負荷の低減効果（CO2排出量の削減）

エネルギー使用コストの削減効果

大田区

街路灯1,500灯をLED化

- CO2排出量 年間109トン削減
- 電気代 年間約900万円から約6割削減見込

東京都商店街HPより

# 事業所における省エネルギーの取り組み

## 東京都のCO2排出量の約25%は中小規模事業所が占める

- 大規模事業者は温対法や省エネ法の規制により排出量削減対策が進められている。

東京都平成18年度部門別CO2排出量

業務・産業部門 約46%		家庭部門 約26%	運輸部門 約26%
大規模 事業所 約4割	中小規模 事業所 約6割		

出展：都における温室効果ガス排出量総合調査（平成21年、東京都環境局）

## 事業者の省エネ対策

事業所内	店舗、工場、事業所内の各設備	今後の改善対象
共用部分	街路灯、照明・空調設備等	街路灯のLED化

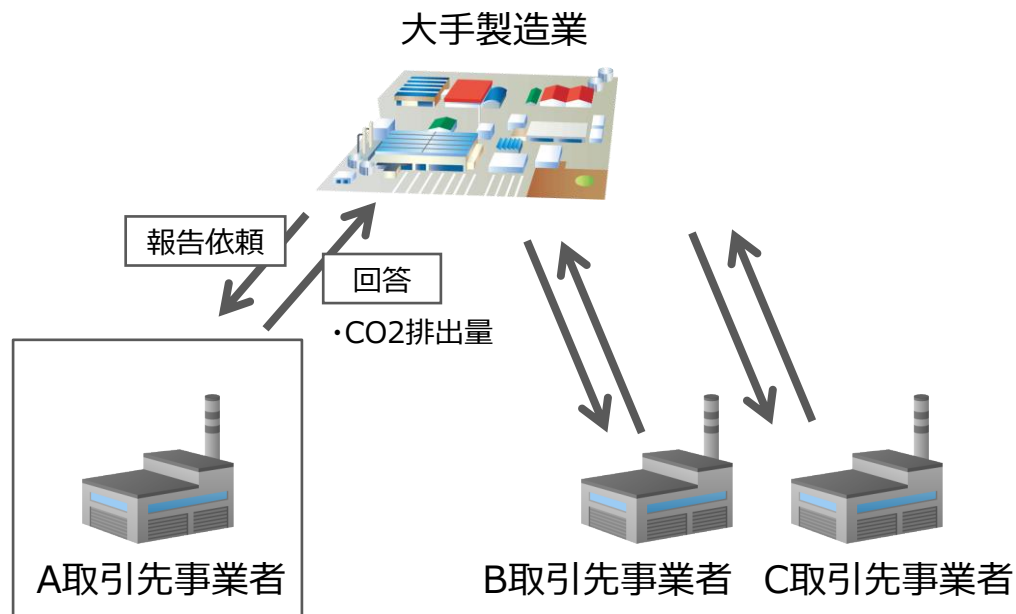
取り組みにより省エネが可能



営業時間外での照明利用が判明  
⇒ 適正利用でコスト削減

## 取引先からCO2排出量実績値の報告要求

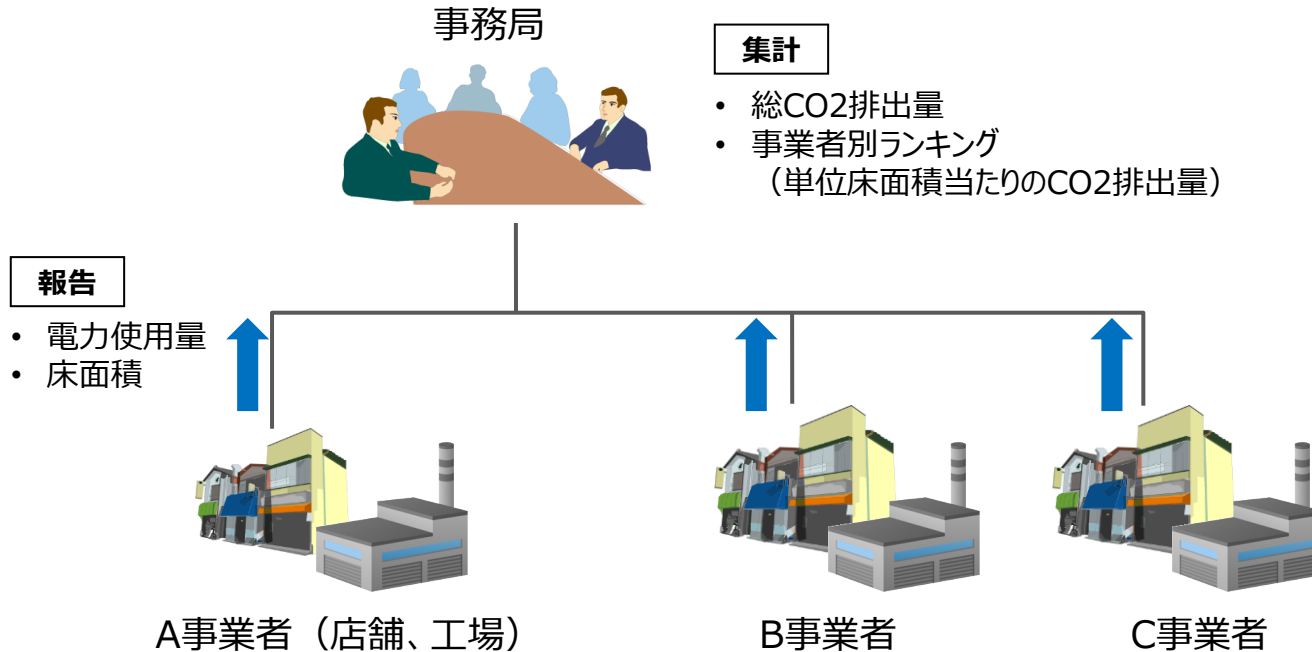
- 大手製造業において**サプライチェーン全体のCO2排出量の算定・報告への関心が増加**
- **取引先に対してCO2排出量データの提示を要求**



CO2排出量実績値の把握・  
管理が必要

# CO2排出量管理について

- 各事業者（店舗、工場）が使用した電力等のエネルギー使用量を把握することで全体のCO2排出量を算出することができます。
- 各事業者の活動規模（床面積等）と組み合わせることで単位床面積当たりのCO2排出量が算出され、CO2排出量の削減等に活用することができます。



# ご参考) システム概要図

- 富士通エフ・アイ・ピーではCO2排出量を管理するソリューションとして「FUJITSU Eco Track」をご紹介しています。
- 拠点ごとに電気やガスなどの実績値を毎月一回入力するだけでCO2排出量を算出します。



## 集計・分析

## ステークホルダーへの開示



### ① コンプライアンス

#### 国・自治体

- 法令・条例届出
- 改正省エネ法
  - 条例

### ② 説明責任

#### 社会

- 外部公開
- 日経環境経営度
  - CDP、ダウ・ジョーンズ

### ③ パフォーマンス向上

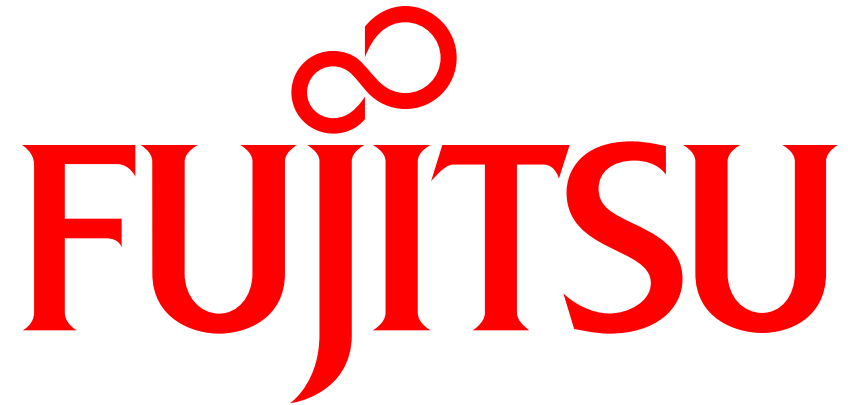
#### 社内

#### 行動計画

- 環境行動計画
- サステナビリティ活動

#### EMS

- ISO14001活動
- 環境マネジメント活動



shaping tomorrow with you